# キショウブ

科 名・アヤメ科 学 名:Iris pseudacorus 原産地域:ヨーロッパ~西アジア

# 【どんな被害を引き起こすのか】

### 生態系:在来植物の駆逐・遺伝的攪乱

- ・繁殖力が旺盛であり、大きな群落を形成、在来植物 の減少を招く
- ・在来のアヤメ属と雑種を形成

### 産業:治水や利水への悪影響

・ため池や水路で繁茂し、通水被害が生じる

# 【生育場所】

- ・湖沼、河川、水路、湿原、湿った畑等
- ・日当りの良い水湿地

# ・葉は濃い緑色で剣状 ・中央の脈は隆起する ・長さ 0.5 ~ 1.2m ・幅 1.5 ~ 3cm ・2 列に根生する

- 7・花期は5~6月
- ・枝分かれした茎の先に径8~10cm 程の 黄色の花を1~2個つける

高さ 0.5 ~ 1.2m の多年生の抽水植物

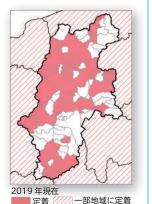
# 【どこまで拡がっているか】

### 長野県では

- ・各地の人家周辺等の水辺に野生化
- ・戸隠連山国立公園等に侵入

### 全国では

- ・明治時代中期に観賞用として持ち込まれ、栽培されたものが逸出
- ・ビオトープや池の水質浄化のために 植栽されることが多かった
- ・ほぼ全国に野生化



### 世界の分布

・南北アメリカ、北アフリカ、ニュージーランド(温帯域)

- ・果実は8~9月頃成熟
- ・三角柱形で長さ4~7.5cm
- ・成熟すると3裂し、中から 銅褐色で扁平な種子が落下 する

果実と中の種子



・地下に、直径 1 ~ 4cm の横に這う太い地下茎がある ・地下茎が分岐して、繁殖する

# 【特性】

- ・地下茎は破片となって水流で運ばれて、分布を拡大する
- ・地下茎の断片は3ヵ月程度乾燥条件にあっても再び好適な 水分条件になると再生するといわれる
- ・1 個体の根茎の断片でも翌年には開花結実するといわれる
- ・種子は水に浮いて散布される

- ・日当りのよい水辺環境を好むが、乾燥にもやや耐える
- ・耐寒性があり、冬は葉が枯れて、地下茎で越冬する
- ・汚濁した水域でも生育する
- ・花が白色のもの、八重咲き、斑入り葉等の園芸品種がある

# 【間違わないで!】主な類似植物(在来種)

# ノハナショウブ (アヤメ科)



- ・全国に分布し、湿地 や湿った草地に生育 する
- ・花期は6~7月、赤 紫色で直径10cmの 花をつける

### ヒオウギアヤメ (アヤメ科)



- ・中部地方以北に分布 し、県内では北部に 見られる
- ・湿地や湿った草地に 生育する
- ・花期は7~8月、紫色で直径8cm程のアヤメに似た花をつける

## 【生活史】



# 【防除方法】

### 抜き取り 根絶を目指す

- ●太い地下茎は手で抜き取るのは困難なため、スコップ、根掘り、くわ、のこぎり等を用いて根ごと抜き取る (できるだけ地下茎を残さないように!)
- ●年に1回以上(通年)、見られなくなるまで継続して実施する ※葉や茎の汁で炎症を引き起こすため、作業にあたっては手袋等を着用すること

### 刈り払い 抑える・増やさない

機械による刈り払いは抜き取りに比べると作業は軽微であり、種子をつける前に実施すれば、種子による繁殖を抑える効果がある(ただし、残った地下茎から再生するため、継続した実施が必要)

- ●刈払機等により、地際で刈り払う(対象地が広い範囲の場合は、刈り払いが適している)
- ●年に1回以上(種子を散布する結実期までの4~6月)、見られなくなるまで継続して実施する ※葉や茎の汁で炎症を引き起こすため、作業にあたっては手袋等を着用すること

### 刈り払い+冠水 抑える・根絶を目指す

地際で刈り払ったあと、切り株を水没させることで再生を防ぐ効果が高いといわれている

- ■刈払機等により地際で刈り払った後、すぐに水位を5cm程度上げて切り株を水没させる(3ヵ月程度)
- ●年に1回(種子を散布する結実期までの4~6月)、見られなくなるまで継続して実施する



# きっちりと駆除し処分する ~作業中・作業後~

- ●地下茎の破片からも再生するため、駆除は地下茎や茎を残さないようにする
- ●地下茎の破片と種子は水に流されて分布を拡大するので、作業中に地下茎や種子が下流へ流れ出さないように注意する
- ●駆除作業にあたっては、抜き取り・刈り払い実施者のほかに、 流下する地下茎等をすくいとるタモ網等をもった人員の配置、 また作業場所の下流側にネットを張る等の措置が望まれる
- ●刈り取った地下茎は、表面が乾いたように見えても枯死していない可能性があるため、刈り取ったものはしっかりと枯死させ、飛び散らないよう密閉できるごみ袋等に入れて処分する(乾燥させられない場合は、すみやかに焼却処分)
- ●それぞれの自治体のごみ処理方法に従って処理する

